

平成21年度から、大学地域連携モデル創造支援事業をリニューアルします!

平成21年度 学まちコラボ事業

チャレンジ部門を新設!

趣旨

京都市・大学コンソーシアム京都では、「大学のまち京都・学生のまち京都推進計画」に基づき、大学と地域との連携による取組に対し助成金を交付する「大学地域連携モデル創造支援事業」を実施しています。

この事業は、大学にとっては実践的な教育・研究機会の確保による人材育成などを、地域にとっては大学の知や学生の活力による地域の課題解決や活性化を図ることを目的としています。

また、この取組を各区基本計画にある個性を生かした魅力ある地域づくり事業と関連づけることで、各区基本計画の振興に役立てるとともに、取組成果等を広く市民に周知したり、地域との取組を行う他の団体等とのネットワークづくりなどを支援することにより、大学と地域との連携をより一層促進することを目指します。

平成20年度の事業結果

平成20年4月25日～6月4日にかけて、下記のいずれかに該当するグループ等を対象に、本事業の支援対象となる取組を募集しました。

●大学コンソーシアム京都加盟大学・短期大学の団体・グループ(大学部署、研究室、ゼミ、クラブ、学生サークル等)

●地域住民で構成される団体・グループ

平成20年度は合計17件の申請があり、下表の10件を助成対象として採択しました。

番号	取組名	申請団体	行政区	申請概要	協力団体等
1	北野商店街を中心とする精神に障がいをもつ人と地域の交流事業	ワークステーション 佛大研究会 (佛科大学)	上京	高齢社会の進展に伴い、すべての人が障がいをもつ可能性があるとの認識のもと、健康セミナーや小学校と精神保健福祉施設との交流事業などを実施することにより、高齢社会における市民の主体的な健康づくり、世代間交流の実現、障がいを持つことについて全ての人が理解することに基づく共生社会の推進を図る。	京都市上京保健所 京都市立仁和小学校
2	京町家の坪庭、前栽の植生調査	池坊短期大学 地域連携推進室	中京	明倫学区にある町家の坪庭と前栽の植生を調査するとともに、町家ご当主の庭にかけの思いをヒアリングし、都心居住で果たされている庭の役割を検証する。	明倫学区自治連合会
3	東山区南部地域振興プロジェクト	東山区南部 地域振興プロジェクト (京都造形芸術大学)	東山	月に2～3回街歩きを実施し、地域資源を発見・確認するとともに、年配の方からの聞き取り調査を行う。また、その調査結果をもとに開催する公開シンポジウムにより、地域住民との意見交換を実施し、発掘した地域資源の活用方法について検討するなど、持続可能な地域コミュニティづくりの方向性を探る。	六原学区自治連合会
4	臨地まちづくりの考えに基づきイベントを通じた地域活性化	臨地まちづくり研究会 (京都橋大学)	山科	清水焼団地の活性化及び山科地域の物産振興や観光振興のため、陶芸文化に親しむことを目的とした参加型文化イベント「楽陶祭」において、陶芸の実演、陶器販売をはじめ、学生主催企画である京都橋大学のライブパフォーマンスを実施する。また、学生には伝統産業の現場に触れることで、学びの場を提供する。	第9回楽陶祭実行委員会 清水焼団地協同組合
5	太秦ヌーヴェルヴァーグプロジェクト	京都嵯峨芸術大学太秦 ヌーヴェルヴァーグプロ ジェクト委員会	右京	学生の視点から「人が一生懸命になる」ということを捉えた映画を、地元の映画関係者によるNPO団体の指導を受けながら、地域の公園を舞台に製作する。完成作品は地域のイベントで上映し地域交流を図るとともに、全国で行われている映画祭等へも出展することにより「映画のまち=太秦」発の学生映画を全国にアピールし、地域振興につなげる。	NPO法人京都の文化を映像で記録する会 大映通り商店街振興組合
6	京北の魅力学び・伝え・活かすための「(仮称)京北スタディツアー」プログラムづくり	京都大学大学院工学研究科 都市環境工学専攻 居住空間学講座	右京	京北の景観保全と地域活性化のため、地場産業、食文化等を学ぶ「京北スタディツアー」のモデルプログラムを作成し、右京区民や京都市内の大学生をモニターとした試行ツアーを実施する。試行ツアーの結果を、評価検討し、ツアーの本格展開への検討と地域資源の掘り起こしなどを行う。	NPO法人ふるさと京北絆杉塾 京都府立ゼミナールハウス 京都建築専門学校佐野研究室
7	大枝04～みどりの停留所～	大枝アートプロジェクト 実行委員会 (京都市立芸術大学)	西京	高齢化や高速道路建設が進み変貌していく地域において、芸術の視点から地域の自然や暮らしを芸術的資源として見直し、「みどりの停留所」展、「にじやまの音楽会」、ダンス・ワークショップなど多彩な表現活動を通じて、地域の魅力を新たに掘り起こす。	京都neo西山文化プロジェクト 西京まち・ひと・情報データバンク (愛称：にしきょう・ねっと)
8	伏見砂川・憩いの公園プロジェクト 一公園をめぐる情報マップづくり	龍谷大学・伏見砂川・ 公園探検チーム	伏見	公園の遊具の特徴や遊び方、季節ごとの植生の状況等を情報マップとして作成し地域住民に配布したり、自治会等が行っている公園の清掃や維持管理に学生が参加する。それにより、地域貢献を図るとともに、学生に地域活動の重要性や地域住民としての自覚を促していく。	砂川学区自治連合会 砂川学区民生児童委員協議会 砂川地域女性会 砂川学区社会福祉協議会 深草西浦町1丁目自治会 深草西浦町3丁目自治会
9	地域一丸つながり形成～相互理解と協力で住みよいまちへ～	京都文教響命プロジェクト～地域だんらん計画～ (京都文教大学)	伏見	向島をさらに住みよいまちにするため、地域住民と学生の連携のもと、グラウンドゴルフを通じた学生と老人の交流事業、歴史勉強会、小中学生を対象とした作詞ワークショップ、向島のまち散策、避難訓練と炊き出し、農作業を通じた新旧住民の交流など、多彩な事業を展開し地域交流を深める。	京都文教大学 人間学研究所 「ニュータウンのあるまち研究会」 向島駅前まちづくり協議会 向島稲穂の会 種智院大学ソーシャルワーク研究会
10	伏見発信!!地域密着大岩山美観再生計画～民・官・学による新しい政策提言～	富野ゼミナール (龍谷大学)	伏見	大岩山の不法投棄問題について、現地調査や、地元NPO団体・行政・不法投棄者といった関係者へのアンケート調査などを実施するとともに、同様の問題を抱える他の地方自治体への調査を行う。また、調査結果をもとに、パネル発表、報告冊子の配布、学園祭での啓発活動を実施、問題を解決するための効果的政策を提案する。	NPO法人京都・深草ふれあい隊 「竹と緑」

採択した取組の紹介

1 北野商店街を中心とする精神に障がいをもつ人と地域の交流事業

【取組内容】

佛教大学コミュニティキャンパス「ゆいま〜る」を会場とし、地域住民を対象とした健康セミナー、仁和学区児童等を対象としたふれあい教室手づくり体験、学生企画によるセルフヘルプ商品（障害のある方が施設・作業所で作られた商品）の販売などを実施。

【取組の成果など】

- ・紫野キャンパスでのセルフヘルプ商品販売では、スクーリング受講学生からの激励の言葉により、「やる気」や「元気」が出た、と施設利用者から感想があった。
- ・施設利用者と学生ボランティア、施設外の方との交流が図れた。
- ・ふれあい教室では、多くの仁和小学校児童等と保護者が施設利用者、職員、学生ボランティアの指導の下、協働創作をすることができた。
- ・学生ボランティアが、事業のチラシ・ポスターの作成、関係団体への配布を通じ、成長をすることができた。



2 京町家の坪庭、前栽の植生調査

【取組内容】

京都の伝統的な町家が築いてきた坪庭などの庭園に関する知見を広めるため、池坊短期大学が連携している明倫元学区自治会の4カ所の町家の庭の植生を調査、その内容を一般の人々にも理解しやすい案内書として作成し、配布。

【取組の成果など】

- ・京町家住民と学生の交流が図れた。
- ・調査や町家の当主からの聞き取りを通じて、学生の興味関心が庭の植栽だけでなく、植物の育成や、町家の当主から聞く暮らしの知恵などにも広がった。
- ・町家は非公開である場合が多く、町家の構造や暮らしの知恵はあまり広く知られていないが、今回の調査結果をまとめた発行物の配布などにより、町家の暮らしのよさの再発見や町家の保存活動の一助となる可能性が出てきた。



3 東山区南部 地域振興プロジェクト

【取組内容】

東山の新たな地域資源を発見・確認し、持続可能な地域コミュニティづくりの方向性を探るため、月に2回のまち歩き、住民の方からの聞き取り調査、六原フェスタでのワークショップ、公開シンポジウムの開催などを実施。

【取組の成果など】

- ・地域住民とのネットワーク形成において、情報共有、広報協力や地元の方の紹介など、行政（東山区まちづくり推進課）の支援や連携を図ることができた。
- ・活動を通じて、地域（特に六原地区自治会・婦人会・六原小学校）のイベント参加を要請されるなど、地域とのつながりが深まった。
- ・住民から情報を収集することで、住民自身が昔を思い出し、まちの魅力を再

認識することができた。

- ・地域に潜在するコトやモノを掘り起こすことで、眠っていた近代産業遺産（歴史、伝説、伝承、信仰、故事等々）の魅力を再発見することができた。



4 臨地まちづくりの考えに基づくイベントを通じた地域活性化

【取組内容】

京焼・清水焼作家の実演や陶器販売、アートクラフト市など多くの企画が行われる「第9回楽陶祭 京の洛東ほんまもん」に、企画段階から参加し、地域団体と議論を行った。祭当日は、清水焼を使った学生によるカフェコーナー（たちはな'sカフェ）、京都橘大学ライブパフォーマンス（たちはな座）、学生が地元和菓子屋から仕入れ、販売する駄菓子屋（はいからショップ）、団地青年会の協力の元、ろうそくを入れた陶器を配置する（陶灯路）などを実施。

【取組の成果など】

- ・学生や大学のサークルが祭に参加することで、学生の参加者が増え、学生に対して楽陶祭の知名度を上げることができた。
- ・学生の参加者が増えたことで、大学のある山科のイメージの向上や、大学近くに伝統産業・清水焼団地があることを知ってもらうきっかけになった。
- ・清水幼稚園児によるお遊戯、「やましな茄子」をはじめとする地域ブランドの野菜販売、京都橘大学学生による山科の和菓子屋からの委託販売などの企画を実施したことにより、陶器だけの祭イメージから脱し、地域をあげて取り組まれる地域イベントにバージョンアップした形の「楽陶祭」として地域に根付いてきた。



5 太秦ヌーヴェルヴァークプロジェクト

【取組内容】

NPO法人京都の文化を映像で記録する会の指導のもと、京都嵯峨芸術大学学生を対象にワークショップ形式で映画制作。完成作品は「りっせい・キネマフェスタ京都'09」で上映するとともに、大映通り商店街振興組合、ネットイン京都（株）の協力を得たネット配信などを実施。

【取組の成果など】

- ・学生が企画・脚本から撮影、編集まで、役割分担をしながら集団で作り上げることの意義や撮影許可申請、出演依頼など制作進行などの重要性を学べた。
- ・経験豊富なプロの映画人のモノづくりへの執着と確かな技術に触れることができ、学生が制作活動を続けていく上で大きな励みとなった。



・プロではない若者達が、撮影チームを組んで地域で活動することにより、大秦が映画の「故郷」であることを再認識する効果があった。

6 京北の魅力を学び・伝え・活かすための「(仮称)京北スタディ・ツアー」プログラムづくり

【取組内容】

ふるさと京北鉾杉塾の出版物等、京北の魅力を発信する地元団体による既往成果を用いた地域づくりを行うため、連携団体の協力で「スタディ・ツアー」を企画・試行。また、活動を地元へフィードバックするための地元研究会の開催などを実施。

【取組の成果など】

- ・地域づくりに何らかの関心を持っている学生10名の参加があり、学生との持続的な交流が期待できた。
- ・ツアーの実施にあたって、連携団体側の多くのネットワークを用いることができた。
- ・ゼミナールハウスの送迎バスなどの機能活用により、地区の団体が自主的にツアーを開催できるのではないかとアイデアに基づき、試行的に実施した結果、実現可能性があることがわかり、ツアーモデルの提示ができた。



7 大枝04～みどりの停留所～

【取組内容】

高齢化や高速道路建設が進み、変貌していく地域において、地域の自然や暮らしを芸術的資源として見直し、多彩な芸術活動を通じて、地域の魅力を新たに掘り起こすため、「みどりの停留所」展、「大枝どぞばた会議～あーどまねじめんど?」、「にしやまの音楽会in大原野」などのイベントを実施。

【取組の成果など】

- ・建設中の「峠の茶屋」では、地域のお年寄りの方から石組み作り、ワラ縄編みなどを教わることで、学生地域の老人とのコミュニケーションの活性化、地域の子供とのふれあいの場を作ることができた。
- ・「おおえ博士になろう!」では、地元の方の話を聞くことで、新たな交流の輪が広がった。
- ・「にしやまの音楽祭」では、地域の自然の中で人と人が交流しあい、新たな音楽文化が根付く布石となりつつある。
- ・各種の取組が、地域の住民にとって自らの地域を見直すきっかけのひとつになるとともに、住民自身が地域での新たな交流の場を作りだすきっかけにもなっている。



8 伏見砂川・憩いの公園プロジェクトー公園をめぐる情報マップづくりー

【取組内容】

バリアフリーの視点からの地域活動と、児童福祉の見地からの人格形成に重要な「遊び」の場としての街区公園に着目した地域の公園を、よりよい活動場所とするための情報提供を行うため、公園マップづくりのための調査、地域役員の方から地域の歴史と現状について話を聞く会等の開催、関係団体等への「公園情報マップ」の配布などを実施。

【取組の成果など】

- ・地域社会に触れることにより、学生の学習効果の向上が図れた。
- ・地域特性や歴史などを知ることにより、住民と学生の地域社会への関心の向

上が図れた。

- ・地道な正課活動が、成果物(公園マップ)作成のためであったということが理解、評価され、地域住民の学生の正課活動への理解向上が図れた。
- ・地域の子育て世代への公園に関する情報提供により、子育て中の親子や転入家族の支援ができ、地域の活性化にも繋がった。
- ・学生時代に地域活動に参加することで、行事を企画・運営する役員との直接的な関わりを持つ機会を得られ、将来の地域活動の担い手を育成することにつながった。



9 地域一丸つながり形成～相互理解と協力で住みよいまちへ～

【取組内容】

治安や少子高齢化等の福祉問題など様々な問題を抱える自分たちの関わる地域をよりすみよい地域にするため、農業を通じた交流事業、まち歩き、工場見学事業、スポーツを通しての交流事業、生活実態調査、ワークショップ・研究会などを実施。

【取組の成果など】

- ・旧家とニュータウン住民、住民と学生、本団体と一般学生と大学職員といった今まで交流のなかった人々との交流を図ることができた。
- ・地域住民が積極的に地域活動や学内の企画や公開講座に参加するようになるなど、地域住民の地域に対する意識が変化するとともに、大学に対する興味関心が高まった。
- ・教授と地域住民がつながることで、大学と地域の連携がより深いものになり、活動の継続性も見いだせた。
- ・大学(学生)と地域が関わることで地域活動が活発化した。



10 伏見発信!!地域密着大岩山美観再生計画～民・官・学による新しい政策提言～

【取組内容】

大岩山周辺地域における不法投棄をなくし、美しい大岩山に再生する方法を研究するため、ワークショップへの参加、関係団体へのヒアリング調査、他都市調査などを実施。

【取組の成果など】

- ・龍谷大学学祭でのパネル展示への来場者に研究内容を説明し、市民との意識共有を図ることができた。
- ・京都市内でのアンケート調査により、市民のゴミ処理手段の認知度合いや不法投棄に対する意識向上を図ると同時に啓発活動を行うことができた。
- ・ワークショップに定期的に参加し、他の参加者と調査・研究の情報交換を行うことで、学生からの視点に立った解決策を提示することができた。
- ・学内討論会において発表を行うことで、ポイ捨てを軽い気持ちでしてしまう若い世代に対しゴミ処理意識の改善を図ることができた。



平成21年度 学まちコラボ事業の募集について

平成21年度事業の募集を下記のとおり行います。詳細については、募集要項を参照のうえ、ご応募ください。

対象事業

平成21年度中に京都市内で実施される、次の要件に該当する事業を対象とします(特に大学と地域との深い協働がなされ、地域活性化に貢献するものが望まれます)。ただし、政治活動・営利事業等を目的とするものは除きます。

・大学又は地域団体等が実施する、大学と地域住民が連携・協働して取り組む事業で、各区基本計画にある個性を活かした魅力ある地域づくり事業と関連したもの。

例:保健・福祉、社会教育、まちづくり、学術・文化・芸術又はスポーツの振興、環境保全、地域安全等の様々な分野における調査研究、市民講座、イベントなど。

・先進性を有し、他の地域のモデルとして応用、展開が期待されるもの。
・継続性及び発展性が期待できるもの。

申請部門

①スタンダード部門

申請者(大学・地域団体等)に一定の活動実績があり、今後さらに発展的な取組を進めようとする事業を対象とします。助成金の上限は30万円です。採択件数は7～10件を予定しています。

②チャレンジ部門 **新設!**

学生・院生を中心に、これから新たに地域との連携を進めようとする事業を対象とします。助成金の上限は10万円です。採択件数は3件程度を予定しています。

申請方法

①区役所・支所、キャンパスプラザ京都等で配布の募集要項・申請書を入手し、募集要件を確認してください。

(大学コンソーシアム京都のホームページから入手できます。)

②申請する事業について、各区役所における「各区基本計画」の担当課を訪問し、担当者と意見交換を行ってください。また、チャレンジ部門へ申請される場合は、地域連携団体との意見交換を必ず行ってください。(スタンダード部門は不要)

③申請書に必要事項を記入し、申請書類を【8部】用意の上、大学コンソーシアム京都へ【郵送】にて提出してください。

(持参・メール等での提出は不可)

※注 複数の団体・グループが連携して助成対象事業に取り組む場合は、いずれかの団体・グループが代表して応募してください。

受付期間

平成21年4月24日(金)～6月3日(水)(必着)

選考方法

選考委員会を設け、1次審査(書類審査)、2次審査(公開プレゼンテーション審査、平成21年6月20日(土)午後実施予定)を行い、採択事業を決定します。

2次審査のプレゼンテーション時間は、約10分(発表5分、質疑応答5分)を予定しています。

なお、採択された事業には、京都市長名の認定証を交付します。



申込等一般のお問合せ先

財団法人 大学コンソーシアム京都 学まちコラボ事業 担当

〒600-8216 京都市下京区西洞院通塩小路下るキャンパスプラザ京都(月曜休)

TEL 075-353-9100 FAX 075-353-9101

E-Mail : gaku-machi@consortium.or.jp

URL : <http://www.consortium.or.jp>

本事業の企画等へのお問合せ先

京都市 総合企画局 市民協働政策推進室(大学政策担当)

TEL 075-222-3103 FAX 075-213-0443



財団 大学コンソーシアム京都
法人 The Consortium of Universities in Kyoto

